

イベントレポート

Event Report

飼育の日

4月19日(水)～4月23日(日)

日本動物園水族館協会では、動物園や水族館の役割を理解してもらう目的で4月19日を「飼育の日」としています。大森山動物園では、動物の餌を作っている調理室や野菜等を保存する大型冷蔵庫を来園者に公開した



キーパーズトーク



調理室見学

国際教養大学(AIU) モニターツアー

6月18日(日)



園内見学

などを公開ディスカッションしました。

留学生からは、外国人向けの情報発信や子どもだけでなくいろいろな世代をターゲットにしたPRやプログラムが必要では、などの意見が出されました。



今回で2回目となるAIUモニターツアーには、アメリカやロシアなどの留学生7名と同大教員4名が参加して園内を見学し、その後、大森山動物園の印象

スタックスの共同栽培

5月16日(火)～7月18日(火)



スタックスの収穫

今年も地域の学校と協力しスタックスの栽培・収穫を行いました。今回は浜田小学校と栗田支援学校の3年生児童18名が参加し、堆肥を土き5月に種を蒔きました。2ヵ月後の7月18日には、2校の児童たちが協力してスタックスを収穫し、一人ずつゾウの花子へプレゼントしました。みんなで最後まで頑張って、満面の笑みで無事作業を終了することができました。また来年もご協力お願いします。



ゾウへの給餌体験



春の動物ふれあい フェスティバル

6月4日(日)

今年の春の動物ふれあいフェスティバルは、雨天のため恒例の「どうぶつパレード」が残念ながら中止となりました。代わりに鳥との記念撮影会を行い、来園者はアカコングウインコやニシアメリカオオノハヅクとの記念撮影を楽しみました。

また、資料館で行われた「動物ふれあいクイズ大会」ではミルヴェンジヤーレッドやクイズに関する動物も登場し、○×クイズで盛り上がりました。問題は簡単なものからマニアックなものまで出題され、大人も子どもも一緒にになって楽しんでいました。



第40回親と子の ふれあい写生大会

7月22日(土)、23日(日)

今年で記念すべき40回目となった写生大会は、7月22日(土)、23日(日)に行われ、秋田公立美術大学との連携により開会式で大谷准教授からアドバイスをいただきたり、同大学生からも協力いただきました。

大会は残念ながら豪雨での開催となりましたが、雨にも負けず246点の力作を提出いただきました。雨の中、がんばって絵を描いてくださったみなさん、ありがとうございます。また、8月20日(日)には、市長や名誉園長出席のもと表彰式を行い、大勢の受賞者とご家族においでいただきました。



開会式の様子
雨の中での写生風景



秋田市長賞
「よそなたてがみ」
神坂 春磨さん



秋田市議会議長賞
「太陽をみているクジャク」
鈴木 渚さん



秋田市教育長賞
「まぶしい夏の朝」
新目 真子さん

第43回サマースクール

7月27日(木)、29日(土)

28組49名が参加したサマースクールは、毎日10のグループに分かれ、午前は飼育体験で汗を流し、午後はアニマルすごろくゲーム作りに挑戦しました。

今年も暑い中、小学1年生から60歳代までの参加者が貴重な体験をしました。すごろくゲーム作りは、午前中に体験した動物の生態や餌等を題材に参加者同士が相談し合って、見事完成させました。短い時間でしたが、皆さん、楽しく笑顔で体験されていたのがとても印象的でした。



アニマルすごろくゲーム作り



飼育体験



ミニコンサート



ミルヴァンジヤーフショウ

などの日替わりイベントを行いたくさんのお客様に楽しんでいただきました。

また、11日には毎年動物園に物品を寄贈いただいている電洋社様に感謝状を贈りました。



電洋社様へ感謝状を贈呈

さよなら感謝祭

2017年11月26日(日)

通常開園最後の日曜日の11月26日に、動物の慰靈とお客様への感謝の気持ちを込めて、「さよなら感謝祭」を開催します。当日は、通常入園料大人720円のところ520円で入園できます。(他の割引との併用はできません。)



今後の
イベント

雪の動物園

2018年1月6日(土)～2月25日(日)の
土日祝日のみ開園

冬景色となった動物園とその中で過ごす動物たちをご覧ください。